

# カワセグループ企業倫理規定

私たちは、カワセグループ企業理念を実現していくための基盤として、企業倫理基本方針を制定し、全ての場面で以下の基本方針に基づいて行動します。

## 1. 法令の遵守に基づく行動の徹底

私たちは、各法規と倫理の順守が企業経営の根幹であることを深く理解し、各法令の遵守を徹底するとともに、崇高な倫理観のもとで誠実に行動します。

## 2. 人権および多様性の保護・尊重

私たちは、グローバル社会における良き一員として、世界人権宣言に提唱されている人権の保護を支持し、各国・各地域の多様な文化・習慣を尊重します。

## 3. 公正・公平な事業活動の展開

私たちは、法令の遵守はもとより、取引および事業活動に際して公正・公平を旨として行動します。

## 4. 環境に配慮した真摯な取り組み

私たちは、事業活動全般において、温室効果ガスの排出を抑制するとともに、有害物質の適正管理、3Rの推進（リデュース、リユース、リサイクル）による省資源を推進します。

## 5. 適正・確実な情報および資産の管理・活用

私たちは、事業活動を展開するうえで取り扱う機密情報、個人情報および各種資産について、これを関係法令および社内規程等に従い適切に管理し、業務目的に沿って活用します。

## 6. 安全かつ良好な職場環境の形成および健全な企業風土の確立

私たちは、従業員の健康と安全の確保、快適で良好な職場環境づくりに努めるとともに、不正な行動を許さない健全な企業風土を確立します。

## 7. 経営者・管理者の率先垂範

経営者および管理者は、「カワセグループ企業倫理基本方針」を自ら遵守し、従業員の模範となることはもとより、これを社内に浸透させ、全従業員が「カワセグループ企業倫理基本方針」に則って行動するよう取り組みます。

## 8. 社員の人権と人格の尊重

私たちは、社員一人ひとりの人権と人格を尊重し、各自の能力や個性が生きる職場環境の実現をめざします。

以上